

キャリア教育だよい



群馬県立あさひ特別支援学校

発行：進路支援部

2026.1.8 号外⑯

本年もよろしくお願ひいたします～健やかな年になりますように～

2026年丙午（ひのえうま）年は、『情熱やエネルギーが非常に高まる年』と言われています。新しい挑戦を始めたり、これまで停滞していたことが動き出したりするチャンスの年とされます。児童生徒の皆さん、保護者の皆様、職員もまずは健康第一で良い年になりますよう、祈念しております。



R8年度の計画について



現在、令和8年度の行事計画を検討しています。進路関係（講演会等）についても、今年度の状況を踏まえて、現段階では以下のように考えております。

開催時期	行事	内容・趣旨等
7月	卒業生保護者 の話を聞く会	R5・6年度卒業生保護者、各1名ずつお招きして、ざっくばらんにお話を聞いていただきます。お子様の近況を始め、先輩保護者の立場からのアドバイス等うかがえたらと思います。卒業生は、生活介護利用の方とB型利用の方です。
10月	学校見学会 (進路)	桐生・みどり地域の就労支援関係者（障害福祉課・基幹型、障害福祉サービス事業所、相談支援事業所、障害者就業・生活支援センター、ハローワーク等）が参加し、高等部の授業を中心に見学し、本校について知っていただきます。
11月	進路ガイダンス	県予算の事業で就労系（一般就労・福祉的就労）に特化した内容となります。生徒対象ですが、就労についての話を聞きたい保護者の方も参加可能予定。「働くために必要なことや将来を見据えどんなふうに頑張ればよいのか」など、うかがう予定です（ただいま講師の人選中）。
12月	障害基礎年金 説明会	「難しい年金制度を易しく」をめざして障害基礎年金制度の説明、申請準備から申請、受給までの流れ、ポイント、変更点等について、桐生年金事務所の方を講師にお招きして行います。
9・10月	PTA研修部による進路行事	次年度、PTA専門部が詳細について検討します。進路支援部としては必要に応じて協力させていただく予定です。

☆進路ガイダンス（11月・就労系の話）に参加された保護者の方からの感想

～セルフあけぼの（就労移行・B型）福田施設長の話「働くために必要なこと」～



話がとても分かりやすくて、A型・B型、就労移行支援の違いがとてもよく理解できました。スライドも分かりやすく、見ていて「自分は○型かな?」「こっちもやってみたいけどどうだろう」と自分に当てはめて考えることができたので、より理解が深りました。

息子自身はまだ先の話かもしれませんのが、今からできること「健康管理」と「生活のリズムを整える」等は、今日からでもできることなので将来を見据えて日々取り組んでいこうと思います。この度は貴重な機会をありがとうございました。